

○ 参加表明提出者一覧

会 社 名
株式会社楠山設計
株式会社佐藤総合計画東北事務所
株式会社梓設計東北事務所
株式会社関・空間設計

○ 審査講評

石川町役場新庁舎建設基本設計業務業者選定プロポーザル審査について

石川町役場新庁舎建設基本設計業務
業者選定審査委員会
委員長 松 井 壽 則

本事業に対して、指名業者4社から提案書の提出を受けました。

各社は、指名通知から約1カ月という期間で誠心誠意ことに取り組み、なおかつプレゼンテーション及びヒアリングに参集していただきましたことを心より感謝申し上げます。

【審査経過】

第1回審査会は8月12日（月）午後1時30分から石川町総合体育館ミーティングルームにて開催されました。そこでは提案書の確認とヒアリングの進め方について等が議題でありました。提案書は事前に事務局で事務所名を伏せ、仮にA社、B社、C社、D社としてありました。また、ヒアリングでの発表順についてはくじ引きによりD社B社A社C社としました。

各委員はこれら4社の技術提案書と業務の実施体制及び取り組み体制説明書の内容をヒアリング開催日までに確認し臨むことにしました。

ヒアリング並びに審査会を8月19日（月）石川町総合体育館ミーティングルームにて開催しました。

ヒアリングは1社あたり30分を割り当て、その内訳はプレゼンテーションを20分以内、質疑応答を10分以内としました。ヒアリングに先立ち事務局から発表順に併せた事務所名の報告がありました。

D社（株式会社 関・空間設計）

B社（株式会社 梓設計東北事務所）

A社（株式会社 佐藤総合計画東北事務所）

C社（株式会社 楠山設計）

ヒアリング終了後審査会に移行し、提案書とプレゼンテーションの内容をもとに設計者選定を行いました。

まず、審査員から各社の課題に対する評価点の報告を受け、それらの集計結果をもとに、意見交換を行い、最優秀賞と優秀賞を全員一致で以下のとおり決定しました。

最優秀賞 株式会社 佐藤総合計画東北事務所

優 秀 賞 株式会社 梓設計東北事務所

【全体講評】

基本構想・基本計画にある「新庁舎建設の基本方針」5項目を受け技術提案課題は基本事項と課題を含め多くの提案を求めています。この意味からも提案書をおまとめ頂いた事務所に改めて感謝いたします。

敷地利用計画では概ね建物の周りに駐車スペースを確保し、石川街道からのアクセスを既存のアクセス位置に設けています。建物の形状は南北を軸に矩形が多く石川街道と正対する考えは1社でありました。平面の考え方は基本的に町民の溜まり空間、執務空間、書庫・コア空間と南北軸に平行に並べられています。しかし書庫・コア空間の持ち方を固定から開放可能までの考え方がされており、執務空間のフレキシブル性を担保するに相応しい考え方が賛同を得ました。

防災に関しては建物の免震による安全性を確保する考えと今後の打ち合わせによって方向を決めるとする案、建物の軽量化を行い耐震性を担保する提案とがありました。今後決めていくとする提案は、一步踏み込んだ考えを提示していただきたいとの意見がありました。

軽量化の考えは、概ね3階で構造の条件が示されていましたが、敢えて2階建とし軽量化による耐震性の担保は提案として魅力的なものと言えます。

【最優秀賞の講評】

○株式会社 佐藤総合計画東北事務所

建物は敷地の中央で南北に長めの矩形、建物の東側（石川街道側）には広場を設け、潤いを感じさせています。駐車場は建物を囲むように北、西、南側に設けており建物へのアクセスの便を考えています。防災対策に関しては柱頭免震を提案し、執務空間は無柱空間、工法に対しても工期安定と費用縮減を提案しています。

町民協働に関する提案は、展示・発表等のイベント的な開放空間のほか行政と町民が共に協議・打ち合わせ・交流する協働のスペースの考え方が盛り込まれています。また、省エネルギー・新エネルギーの活用についても自社例を加えての提案・説明があり分かりやすい提案書・プレゼンテーションで、これらの点から僅差ではありましたが、最優秀といたしました。

【優秀賞の講評】

○株式会社 梓設計東北事務所

最優秀の提案と近似した提案書です。設計段階で町民意見の反映させ方、建設費用の低減についての提案など魅力的な提案がありましたが、一步及びませんでした。

○プロポーザルの評価項目及び内容

評価項目	評価内容
基本事項① 基本的な考え方	基本コンセプトは、町の基本構想・基本計画にマッチしているか。
基本事項② 業務の実施方針、取組体制、設計チームの特徴、業務の工程、特に重視する設計上の配慮事項、その他業務実施上の配慮事項等	優れているかどうか。 特に、設計段階における町民の意見を反映させる考え方はどうか。
課題① 防災対策の拠点としての機能等の整備について	高い耐震性又は免震工法等の提案 災害対策本部機能等を十分に発揮できる設備を備えた施設の提案
課題② すべての人がわかりやすく、社会状況の変化に対応できる庁舎について	ユニバーサルデザインの実現、ワンストップサービスの実施など、便利で親しみやすく、分かり易い配置計画等についての提案
	協働のまちづくりを進めるため、町民が主体的に関わり活動できる提案
	高度情報化に対応するためのネットワーク構築に関する提案
	将来の使い方の変化に柔軟に対応するための提案
	町内産又は県内産の木材等の地場製品の活用についての提案
	議会機能を確保し、関連する諸室を整備するとともに、傍聴機能の強化及び議会以外に議場等が有効活用できるための提案
課題③ 簡素で経済的、環境に配慮した庁舎についての提案	ランニングコスト低減の提案及び省エネルギー設備の導入による維持管理経費の低減についての提案
	新エネルギーの活用についての提案
	建設費用の低減についての提案
	環境問題と健康に配慮した庁舎についての提案
	建物の長寿命化についての提案
プレゼンテーション及びヒアリングを通しての評価	